2019年11月某日

差枚	+約100枚	RANK	B

実戦機種

パチスロあの日見た花の名前を僕達はまだ知らない。、バーサス、
パチスロ北斗の拳 天昇、パチスロ ラブ嬢Ⅱ

実戦レポート

ありがたいことに、毎月こうして何回か実戦させてもらっている当企画だが、その中でも最も競争率が高いのが、本日のお店かもしれない。それは入場抽選への参加人数もそうだが、お客さんたちが入店後に当り機種＆当り末尾を探すスピードが、とにかく早いのだ。それだけ高設定を期待して来る人が多いホールだということでもある。

そんなわけで並び人数は徐々に増え、より一層朝の抽選が大事になってきているのだが…180人以上のライバル達の中、引いた番号は「76番」。全体の中ではまずまずだが、みんなの第一候補になっている北斗天昇をはじめ、高設定が入りそうな第一候補たちはまず確保できないだろう。となると、「この中のどれかには入ると思うが、絞り切るのは難しい」という第2候補たちの中から選ぶことになるか。そんなこんなで、なぜか当企画で登場頻度が高い「パチスロあのはな」をまたも打つことになったのだった。

そして結果から先に行ってしまうが、この台はすぐヤメることとなる。一発目の当りこそ早かったが、その後の通常時の挙動が全くダメだったのだ。また、↑でも述べたように当り機種＆当り末尾の見極め（見極められ）がもの凄く早いホールのため、この午前中の立ち回りが凄く重要になる。ダメかもしれない台を打ち続けるより、今は少しでも可能性のある台を探し、そちらの希望に賭けるべきだ。

そんな理由で移動したのは、約700GでREGが3回当たっただけという「バーサス」。他の台も悪くはないため、あわよくば全台系も見越してのチャレンジだ。すると、このバーサスで自身初の出来事を体験する。思惑通りにすぐ当たって、REG。その次もREG。追加投資して当たって、REG、REG、REG…。なんとREGだけがひたすら設定6以上の確率で当たり続けたまま、BIG間のゲーム数はハマってハマって、なんと2000Gオーバー！　そしてようやくBIGが当たり始めたと思ったら、徐々に明らかになってくるこの台の真実。たぶんこれ、高設定じゃないな…。

この後は、まさかの空き台になっていた北斗天昇に移動し、最初の当りからあっさり真天昇RUSHへ突入させるも、やはヤメられていただけあって、この台もハズレ。まぁね、さすがにもう当り機種＆末尾は明らかになってきたし、それに該当せず高設定が期待できるのは、バラエティぐらいなもんだ。ということでバラエティでは比較的挙動が良かった「ラブ嬢Ⅱ」へ移動すると、あっさり約1000枚以上を獲得してギリギリの捲り。今までの苦労は何だったんだ…のB級。